

貸付実情調書

この調書は、貸付規定第10条に基づき、実情を調査し、貸付資金の状況を考慮したうえ、貸付けの決定を行うため、また近年増加している貸付保険事故の発生を未然に防止するため記入していただくものです。

なお、記入していただきました個人情報については、貸付事業の目的のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

1. 貸付事由ごとの記載事項に間違いはありませんか？（どちらかに○）

はい • いいえ

2. 申込金額は、貸付事由ごとの使途目的に相違ありませんか？（どちらかに○）

はい • いいえ

3. 他からの借り入れ状況

文部科学省共済組合以外からの借入金の有無（どちらかに○） 有 • 無

・有の場合

住宅に係る貸付 _____ 8,350,000 円

住宅以外の貸付（カードローン含む） _____ 450,000 円

4. 弁済能力の確認

今回の申込みを含めた全ての借り入れに対する月々の返済金は、自己の弁済能力＊を超えたものとなっていませんか？（どちらかに○） はい • いいえ

*他の全ての借入を含む年間返済金額を総収入の35%以内かつ月額返済の月収の20%が目安

・いいえの場合

今後の弁済計画

5. 貸付申込時点で、破産等（民事再生を含む）の申立てについて弁護士又は司法書士に

手続きを委任していませんか？（どちらかに○） はい • いいえ

*自らが申立てた場合及び今後予定している場合を含む

(申立て)

本調査の記載内容に偽りはありません。

平成 21 年 ○ 月 ○ 日

必ず自筆で記入すること

組合員氏名

大岡山 工太

印

(署名・押印)